

追加資料

①木造建築物耐震助成相談窓口件数（全体）

	R 3 年度 (2021)	R 4 年度 (2022)	R 5 年度 (2023)
相談	1,205 件	1,167 件	947 件

②木造建築物耐震助成相談窓口件数（東京都建築士事務所協会 葛飾支部）

	R 3 年度 (2021)	R 4 年度 (2022)	R 5 年度 (2023)
相談	383 件	371 件	301 件

※年間 100 日、1 日 6 時間対応

③木造建築物耐震助成相談窓口件数（建築課 建築安全係）

	R 3 年度 (2021)	R 4 年度 (2022)	R 5 年度 (2023)
相談	822 件	796 件	646 件

※②の件数を基に職員が対応した年間 161 日、1 日 8 時間で算出した推計値

④耐震診断件数

	R 3 年度 (2021)	R 4 年度 (2022)	R 5 年度 (2023)
耐震診断	408 件	322 件	319 件

木造住宅の安価で信頼できる 「耐震改修工法・装置」の事例紹介



南関東では今後 30 年以内にマグニチュード 7 程度の大地震が発生する確率が 70%!!

マグニチュード 7.3 の地震が東京湾北部で起こった場合、都内の建物約 280 万棟のうち、約 11.6 万棟が全壊、約 32.9 万棟が半壊と予測されています。

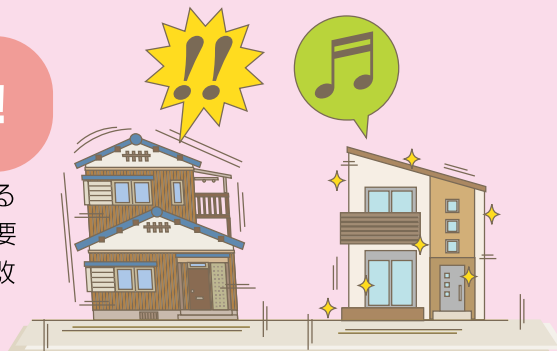
地震による死者の約 9 割が建物倒壊等による圧迫死

平成 7 年に発生した阪神・淡路大震災では、地震による直接的な原因での死者数が約 5,500 人で、そのうちの約 9 割もの方が住宅・建築物の倒壊等による圧迫死であったとされています。

また、昭和 56 年以前の古い基準で建築された建築物に大きな被害が見られました。

命を守るためには耐震改修を!

もし、直下型の大地震が来たら身動きすることも困難です。地震による木造住宅の倒壊から自分や家族の命を守るためには、耐震診断をし、必要に応じて壁や筋交いを増やしたり、金物で柱やはりを固定する等の耐震改修を行うことが大切です。



装置部門

※選定された装置の事例について、設置費などを紹介しています。
装置の設置に伴い、床の補強等が必要となる場合があります。

令和3年度に選定された事例

No.1 木造軸組耐震シェルター 「剛建」

部屋型シェルター



装置の概要

国産材を使用し、環境にも身体にもやさしく、本体は軽く、家への負担が少ない木造軸組で造り、重落下物を考慮し一部鋼材・接合部は特殊耐震金物を使用し、倒壊から命を守る。

事例の概要

- ①46万円(設置費込み・税別)
- ②地震による住宅の倒壊の想定荷重での水平方向加圧・鉛直方向の衝撃・落下の実大実験で性能確認。
- ③ベッド2台入れても余裕の広さ。採光と倒壊を考慮し、四方を出入りにし、一か所はバリアフリー。

利用者の声

バリアフリーであることと、シェルターであっても解放感があり、倒壊したのちに火災が発生しても、出入りが四方にあり安心してあります。

問合せ先

有限会社 宮田鉄工
TEL 0587-37-1569 FAX 0587-37-6341
E-mail : miyata@taishin-shelter.co.jp
HP : <http://taishin-shelter.co.jp/>

No.2 耐震シェルター 耐震和空間

部屋型シェルター



装置の概要

安心・安全な空間と心落ち着く和空間が一つに。鋼鉄製フレームを木材とクロスで装飾し、強度の鋼材と美観の木材としてのハイブリット製品です。

事例の概要

- ①56.5万円(税別)組立工事費10万円(税別)※床補強別途
- ②真上から10t
- ③鋼鉄製フレームの確かな強度と安心・安全な空間と心落ち着く和空間が一つ。

利用者の声

部屋の雰囲気を変えず、安全空間ができて安心してあります。設置時間も短時間で驚きました。

問合せ先

株式会社ニッケン鋼業 静岡事業所
TEL 0544-58-8336 FAX 0544-58-8337
E-mail : info@ns-kougyo.co.jp
HP : <http://ns-kougyo.co.jp/>

No.3 つみっくブロックシェルター

部屋型シェルター



株式会社つみっく
TEL 0852-28-3178 FAX 0852-28-3178
E-mail : shelter@tsumic.com
HP : http://www.tsumic.com

問合せ先

NPO法人 つみっくらぶ
TEL 0794-63-0566 FAX 0794-63-0566
E-mail : info@tsumico-club.com
HP : http://tsumico-club.com/

装置の概要

- ・家屋倒壊時に出口が落下物で塞がれても、四方に出口があるので安心です。
- ・組み立ては半日程度で終了します。
10cmきざみで広さを自由設計できます。

事例の概要

- ①広さ2.4m×1.4mタイプ 37万円から
- ②耐荷重100トン以上、重量350kg～
- ③設置条件：3畳以上、天井高2.3m以上
開口部が大きいので空調がそのまま使えます。

利用者の声

部屋の大きさに合わせて、設計していただき、備蓄用のベッド下収納庫などもオプション工事していただき助かりました。

No.4 木質耐震シェルター70K

部屋型シェルター



【展示会】



【実大実験】



【設置事例】

装置の概要

木質ラーメン構法（SE構法）の技術を用いた耐震シェルター。「家の中につくる避難場所」をコンセプトに開発。実大の構造実験と解析により、安全性を検証しています。

事例の概要

- ①設置費用 55万円～ 4.5畳（税別・設置費用別途）6畳・8畳タイプもご用意しています。
- ②耐重量 耐荷重 上からの荷重 29.7トン
耐荷重 横からの荷重 6.9トン
- ③事例概要 築70年の木造住宅でリフォーム工事と同時にシェルターを設置。組立は搬入から半日程度。

利用者の声

シェルターの骨組みをそのまま見せる事で、和風住宅にも違和感なく設置ができました。建物の使い勝手も損なわず、安心な暮らしを手に入れる事ができて満足しています。

一般社団法人 耐震住宅100%実行委員会
TEL 03-6872-5790
E-mail : info@taishin100.com
HP : https://www.taishin100.or.jp/
株式会社 エヌ・シー・エヌ（製品開発）
TEL 03-6872-5601

令和元年度に選定された事例

No.1 防災ベッド BB-002

ベッド型シェルター



装置の概要

地震で木造住宅が倒壊しても、鋼鉄製フレームにより、安全な空間を確保し命を守る。設置工事が約2時間、お部屋を改修する事無く設置が出来ます。

事例の概要

- ① 本体価格 25万円（税別）組立工事費 5.5万円（税別）※オプション有り
- ② 真上方向の耐力10t
45度上方向の耐力6t
- ③ アーチ型の鋼鉄製フレームが、家屋の倒壊から安心・安全な空間を確保する。

利用者の声

防災ベッドを設置してから安心して眠れるようになりました。設置時間も短時間で驚きました。

問合せ先

株式会社ニッケン鋼業 静岡事業所 商品営業部
TEL 0544-58-8336 FAX 0544-58-8337
E-mail : info@ns-kougyo.co.jp
HP : <http://www.ns-kougyo.co.jp/>

No.2 介護用防災フレーム

ベッド型シェルター



装置の概要

地震で木造住宅が倒壊しても、鋼鉄製フレームにより、安全な空間を確保し命を守る。設置工事が約2時間、お部屋を改修する事無く設置が出来ます。

事例の概要

- ① 本体価格 30万円（税別）組立工事費 5.5万円（税別）※オプション有り
- ② 真上方向の耐力6t
- ③ アーチ型の鋼鉄製フレームが、家屋の倒壊から安心・安全な空間を確保する。

利用者の声

防災フレームのおかげで安心して生活しています。とっさに逃げられない方には是非お勧めしたいです。設置時間も短時間で驚きました。

問合せ先

株式会社ニッケン鋼業 静岡事業所 商品営業部
TEL 0544-58-8336 FAX 0544-58-8337
E-mail : info@ns-kougyo.co.jp
HP : <http://www.ns-kougyo.co.jp/>

No.3 安心防災ベッド枠B

ベッド型シェルター



装置の概要

- ・無防備である睡眠中に被災する可能性が高い為、現在使用中のベッドを鉄骨で囲み、万一の家屋の倒壊から命を守り被害を軽減する。
- ・耐荷重16tで鉄骨製の強固なフレームと梁で構成されている。
- ・簡易組立式で設置は半日で完了

事例の概要

- ①8万円 ②16t
- ③昭和56年以前の木造住宅の2階建ての1階部分の寝室に設置。一人暮らししてお年寄りの為、急な地震時に家屋の倒壊から身を守る為に安心防災ベッド枠を設置しました。

利用者の声

設置組立にも時間がかからず、費用も耐震改修工事に比べて比較的安くついた。ベッド枠設置したことで、急な地震時でも身を守れる場所があり安心しました。

問合せ先

フジワラ産業株式会社
TEL 06-6586-3388 FAX 06-6586-1177
E-mail : info@fj-i.co.jp
HP : http://www.fj-i.co.jp/

No.4 お部屋まるごと コンテナ型耐震シェルター
まもルーム

部屋型シェルター



装置の概要

輸送用コンテナの構造を、波型で薄板鋼材の耐震シェルターで強度を再現。お部屋のサイズに合わせて自由設計。鉄製なので、火に強く、間口が広く取れる。車イスでも歩行可能なバリアフリー。

事例の概要

- ①6帖半 95万円 (税別・製作費、配送費、設置費含む) 床下の基礎コンクリート打設が必要な場合は別途
- ②鉛直保持力 314kN×4本の柱⇒1200kN
水平力保持力 14.3kN×1.5倍⇒30kN
- ③輸送用コンテナの特徴を生かした、波型フレームのシェルターが、お部屋を普段使えてくる避難所シェルターとして、お使いいただけます。

利用者の声

鉄製のシェルターなのに価格が抑えられている。壁がないので閉塞感のない明るい空間がつかれる。部屋に合わせてサイズを変更できることが決め手になり、満足している。

問合せ先

株式会社カラフルコンテナ
TEL 0587-51-1236 FAX 0587-51-1237
E-mail : info@colorfulcontainer.com
HP : http://www.colorfulcontainer.com/

平成29年度に選定された事例

No.1 耐震健康シェルター 「命守 (いのちもり)」

部屋型シェルター



振動実験における装置全景

装置の概要

- ・木造軸組構造でありながら、モノコック剛構造とし、重複する強振動に対応
- ・あらかじめ施工キットに加工されているため設置現場では短時間で完成できる。
- ・無垢材を組立て、耐火ボードで包まれているため防火防犯防煙、空気清浄機能がある。
- ・木造密集地域に住んでいる人々には、緊急時の避難場は一番身近な所が良い。短期間の自主的に命を守る空間となる。

事例の概要

- ①150万円(税別)
- ②JMA神戸波(M7.3)で3回、k-NET小地谷波1回(M6.8)の加振をし、問題なし
- ③既存住宅の6畳間にインセットし、木の調湿機能があるため高齢者の介護室、子供の勉強部屋等にも最適です。

利用者の声

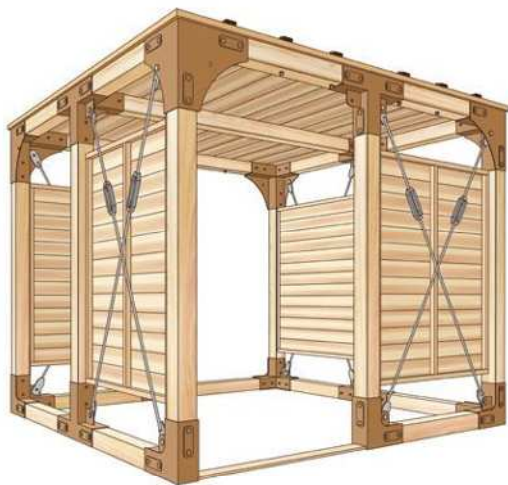
一階にあって、重複する強振動においても二階や隣家の壊滅から身を守り、火災発生時に伴う炎や煙に巻きこまれない安心安全なシェルターです。

問合せ先

株式会社 青ヒバの会ネットワーク
製造元：鹿沼健康住宅推進協議会
TEL 03-3779-0608 FAX 03-3490-2560
E-mail : info@aohiba.net
HP : http://mr-woodman.co.jp/kkz

No.2 耐震ベッド「ウッド・ラック」 ひのき庵

部屋型シェルター



装置の概要

100mm角ひのき材と鋼製の接続金具で強固に組立。4面の壁にブレースを組込み水平力向上。居住環境にあわせたイーザーオーダー設計が可能で組立容易なシェルター。

事例の概要

- ①シングルサイズ 110万円(税別) 搬入設置・諸経費別途
- ②耐荷重15t以上
- ③木造住宅の1階の居室内に設置することで、家屋の倒壊から身を守ります。設置は1日で完了。

利用者の声

大掛かりな改修工事をする必要も無く組立も1日で終わったので、いつもの寝室でその日から安心して眠れました。

問合せ先

新光産業株式会社
TEL 03-6810-7900 FAX 03-6810-7901
E-mail : info@shinkosangyo.co.jp
HP : http://www.shinkosangyo-as.com

No.3

耐震ベッド「ウッド・ラック」 (WOOD・LUCK)

ベッド型シェルター



介護ベッド用シェルター



シングルサイズ用

装置の概要

100mm角ひのき材と鋼製の接続金具で強固に組立。組立は標準化されており、住環境にあわせサイズ変更も可能。ひのきの空間でやすらぎと安心を得られます。

事例の概要

- ① シングルサイズ 50万円（税別）搬入設置費別途
- ② 耐荷重25 t 以上
- ③ 木造住宅の1階に設置することで、家屋の倒壊から身を守ります。ベッドタイプと介護ベッド用シェルターの2タイプ。搬入設置は半日で完了。

利用者の声

現在使用中のベッドに据え置くだけで地震対策が可能な上に、ひのき製なので部屋の雰囲気にも違和感もなくリラックスして休んでいます。

問合せ先

新光産業株式会社
TEL 03-6810-7900 FAX 03-6810-7901
E-mail : info@shinkosangyo.co.jp
HP : http://www.shinkosangyo-as.com

No.4

減災寝室

部屋型シェルター



装置の概要

組み立てて置くだけのパネル構造により一日で完成。木造建築に多用されている軸組工法+モノコック工法の2重構造で強度を確保。

事例の概要

- ① 56万円（本体価格・税別） 運送料・設置料は別途見積
- ② 本体落下試験（地上5mから開口弱点部分に向けての落下試験にて耐力検証）、積載2 t 荷重試験、1 t 落下物集中荷重試験、土砂災害想定12 t 骨材流動耐圧試験にて強度検証
- ③ 常時の寝室（シングルサイズ）や個室として利用して家屋倒壊等からの災害を減災します。

利用者の声

耐震改修には高額な費用が必要に成る為、諦めていましたが簡単に一日で施工完了し安価でありながらも強度が確保されているので安心して就寝できます。

問合せ先

有限会社 扇光
TEL 0120-57-2535 FAX 0596-37-2780
E-mail : snk@cosmos.ocn.ne.jp
HP : www.senko-jp.com/

No.5 パネル式耐震シェルター

部屋型シェルター



装置の概要

サンドイッチパネルで構成し、四方を開口設置出来、人命を守る。
軽量で安価に組み立てができる。
京都大学にて実物大振動試験にてシェルターとしての有効性を確認。

事例の概要

- ① 4.5畳で約90万円
- ② 3.0KN/m²
- ③ 2t車以下しか入れない地域の築40年の家屋一階に設置。現状プランにあわせドア、窓、押入れもそのまま使用。設置後は居間として使用。

利用者の声

設置もほぼ一日で完了し、すぐに住めるようになった。耐震性も安心しており、またパネルに断熱性があり、夏、冬も快適に過ごせている。

問合せ先

SUS株式会社
TEL 03-5652-2393 FAX 03-5652-2394
E-mail : ohtsuka-y@sus.co.jp
HP : <http://www.sus.co.jp/eoms/>

No.6 木質耐震シェルター

部屋型シェルター



装置の概要

大地震の発生で、万が一建物が倒壊しても「人命」だけは守りたい。
建物内部設置
木造家屋の1階に設置し、万一地震により家屋が倒壊しても、中にいる人の安全を確保するための耐震シェルター

事例の概要

- ① 25万円(税別)(設置工事2日間)
- ② 想定荷重を地震による木造住宅の倒壊の衝撃力とし、実際の建物倒壊実験で性能を確認
- ③ 既存の建物に大きく手を加えることなく設置が可能・内部はシングルベッドが2台設置できる広さを確保し、常時居住にも違和感のないクロス張り仕上げ

利用者の声

耐震補強工事も大変ですので、手軽にできる耐震対策として、木質耐震シェルターを知り、設置を決めました。今は安心して就寝できています。

問合せ先

(株)一条工務店
TEL 0120-422-231 FAX 053-596-3655
E-mail : t-shelter@ichijo.co.jp
HP : <http://ichijo.jp>

No.7 シェルキューブR

部屋型シェルター



装置の概要

万一の建物の倒壊に備え、部屋に置くだけで安全な場所を確保する床置き型の耐震シェルターです。

基礎工事や内装工事の必要がなく1日で設置が終了します。溶接等も行いませんので組立中もわずらわしさがございません。実物大の試験により87トンの垂直荷重性能を確認しております。

事例の概要

- ①130万円（税別）
※6帖タイプ、運搬、設置費用込
- ②87トンの垂直荷重性能
- ③基礎工事や内装工事の必要がなく、1日で設置が終了します。

利用者の声

半日で設置が終了し速さに驚きました。ボルトで組立てているので大きな音や、埃等で汚れることもなく隣の部屋にいても煩わしくありませんでした。鉄骨のフレームはそれほど気にならず、安心感があります。

問合せ先

株式会社 デリス建築研究所
TEL 03-3287-2011 FAX 03-3287-2012
E-mail : info@delis-archi.co.jp
HP : www.delis-archi.co.jp

No.8 耐震小型シェルター
「構 -kamae-」
テーブルタイプ

その他



装置の概要

経済的な理由で耐震補強工事が行えない人の為に、より小規模・小予算で「命を守る」本製品を開発しました。家屋の倒壊時にも安全な三角スポットを確保し、生存確率を高めます。

事例の概要

- ①41.7万円
- ②94.7トン～
- ③テーブル内部に鉄骨構造体を内包しており、木の温もりと、鉄の破断性に優れた特性を組み合わせせております。

利用者の声

耐震工事は費用が高額だったため断念しました。高齢の母はいつも居間にいますので、テーブル型の小型シェルターを購入しました。

問合せ先

株式会社安信
TEL 0120-013-131 FAX 06-6556-9417
E-mail : info@ansin-bousai.com
HP : http://ansin-bousai.com